

スマホ・ケータイのトラブルを防止するには 「わが家のルール」を話し合っ て決めることが大切です

フィルタリングに加え、子どもと話し合っ「わが家のルール」を決めておくと、子どもがスマホ・ケータイを安全・快適に使う手助けとなり、親として子どもを見守るためにも役立ちます。本書のこれまでのページで学んだことなどを生かしながら、使い方のルールだけでなく、生活習慣に関わるルールなども決めておきましょう。

また、スマホ・ケータイ機器は、高額で毎月の利用料も相当かかり、子どもが自分の力で持つのは困難なものです。保護者の機器を「借りている」という意識や、その機器を管理するのは保護者として当然の責務であることも話し合っておきましょう。

「わが家のルール」にぜひ、入れておきたいこと



下記は有識者の皆さんの研究などから、ルールに入れておいた方がいいと思われる重要な項目です。この項目を基本に、右頁の具体例を参考にして子どもと話し合い、「わが家のルール」を決めましょう。

- ① 困ったことがあったら、すぐ保護者や先生に相談する。
- ② ネットで知り合った人と直接会わない。
- ③ 他人のIDやパスワードを使わない。
自分のパスワードは、忘れにくく他人から分りにくいものにする。
- ④ アプリのインストールは親の許可を得て行う。
- ⑤ 必要以上に個人情報情報を公開しない。
- ⑥ ベッドやお風呂に持ち込まない。
- ⑦ 勉強するときは、電源をOFFにする。
- ⑧ 充電は、リビングなどの決められた場所でする。

須臾ファミリーの
基本ルールです！



その他、必要に応じて入れておいた方がいいこと



より詳細なルールが必要かどうかは、子どもの利用状況や環境により異なります。お子さんの実状に合わせて項目をプラスして、親も子どもも納得の「わが家のルール」をつくりましょう。

その他の具体例

追加したい項目を
チェック

使い方編

- フィルタリングを行う。
- 自分の電話番号やメールアドレスをむやみに教えない。
- 自分の電話番号やメールアドレスを教えたら相手は誰かを保護者に伝える。
- おかしなメール、知らない相手からのメールは必ず保護者に見せる。
- メールを送るのは1日〇回までとする。超える場合は理由を保護者に伝える。
- ブログや日記、SNS、ゲームの利用は1日〇時間まで。
- 必要のないサイトにアクセスしない。
- 有料サイトの利用は保護者に相談して許可を得る。
- 会員登録等の個人情報登録は、有料無料に関係なく、保護者の許可を得る。
- 人の悪口は絶対に書かない。
- 無許可で他人の写真を撮ったり、情報を公開したりしない。

生活編

- スマホ・ケータイを使いながら、歩いたり、自転車に乗ったりしない。
- 学校の中では使わない。
- 夜〇時以降、朝〇時まではスマホ・ケータイを触らない。
- 食事中はスマホ・ケータイを触らない。
- 保管場所は家族の集まる場所にする。

スマホ・ケータイと
上手につきあえる
大人になってほしいわ



何事も節度が
大事なね



さらにプラス!

ルール

上記の例等を参考に、家族で話し合っ
てプラスするルールを決めましょう。

- ①
- ②
- ③

ルールは
定期的に見直し、
定期的に
より適したものに
なるよう
工夫するのじゃ

